

ふなばし 市議会だより

No.189

平成19年(2007年)12月議会
発行 船橋市議会
編集 広報編集委員会
〒273-8501
船橋市湊町2-10-25
電話 047(436)3012
<http://www.city.funabashi.chiba.jp/giji/gikaisite/>



寒さを吹き飛ばす快走（市民駅伝大会）

子宮がん検診費、児童手当など一般会計補正予算8億円を可決



年頭にあたり 市議会議長 村田 一郎

新年 明けましておめでとうございます。

希望に満ちた初春を、市民の皆様とともに迎えることができましたことを、心からうれしく思っております。

さて、船橋市議会は、今年の統一選挙によりまして、新たな議会構成となりました。

これからも、船橋市民の皆様が、住んでよかった、住み続けたいと思えるまちづくりのために、活発な議会活動を展開してまいり所存であります。

私どもは、開かれた議会を目指し、インターネットによる議会中継をはじめ、議会日程や本会議の記録など、最新情報を議会ホームページでお知らせしております。

ぜひ一度、ご覧いただき、議会を身近に感じていただければ幸いです。

本年が、皆様にとり良い年となりますよう、お祈り申し上げます。

平成19年第4回定例会は、11月27日から12月18日まで22日間の会期で開かれました。

今定例会では、初日に第3回定例会の最終日に設置された決算特別委員会からの審査報告があり、平成18年度各会計決算を認定しました。

本会議では、市長から11議案が提出され、市営住宅から暴力団を排除する市営住宅条例の一部を改正する条例や一般会計補正予算などを含めた全議案を可決しました。

主な記事

| | |
|----------------|---------|
| 議案の概要・議案質疑 | P 2 |
| 各委員会の報告・陳情議決結果 | P 3 |
| 各会派新年の抱負 | P 4～P 5 |
| 一般質問 | P 6～P 8 |
| 議案議決結果 | P 8 |

議案の概要

平成19年度補正予算

一般会計補正予算第1号
成田高速鉄道アクセス(株)補助金

233万円の増額
更生医療給付費

1億5540万円増額
医療扶助費

1億5540万円減額
児童手当

1億8200万円増額
子宮がん検診費

1億円増額
都市計画道路用地購入費

1億6400万円増額
都市計画道路補償費

3億2000万円増額
都市計画道路整備諸経費

3200万円増額
債務負担行為

公園等用地買収費
限度額 元金4億1470万円に利息を加えた額

平成19年度(29年度)病院事業会計補正予算

病院事業費用
2400万円増額

一般会計補正予算第9号
一般職の職員の給与改定

に伴い、職員手当等が改正される。これにより歳入歳出予算の款項の区分を組み替える。予算総額の増減はなし。

改正する条例
一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 [第3号]

その他
大穴北3丁目緑地用地の取得について [第6号]

議案運営委員長変更のお知らせ
12月18日に議会運営委員長が辞任したことに伴い、岩井友子議員が委員長となりました。

船橋市大穴北3丁目24番93
面積 5236.10㎡
取得価格 2億1468万1000円
訴えの提起について [第7号]

市営住宅条例の一部を改正する条例 [第5号]

国、県及び近隣市等との均衡を図るため、年末年始の休日と週休日が重なった場合の休日勤務手当の支給について、所要の改正を行う。 [第4号]

市営住宅条例の一部を改正する条例 [第5号]

国、県及び近隣市等との均衡を図るため、年末年始の休日と週休日が重なった場合の休日勤務手当の支給について、所要の改正を行う。 [第4号]

市営住宅の同居者及び周辺住民等の生活の安全及び平穏を確保するため、市営住宅に入居できる者から暴力団員を排除することについて、所要の改正を行う。 [第10号]

国家公務員の給与改定に
ならない、一般職の職員の給与について、所要の改正を行う。 [第11号]

特別職の職員の給与等に関する条例及び船橋市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員の給与改定に伴い、特別職の職員及び教育長の期末手当の額について、所要の改正を行う。 [第11号]

可決された意見書
取り調べの可視化実現に関する意見書
メディアコントロール体制の充実に関する意見書
民法の嫡出推定に係る運用の見直しに関する意見書

道路特定財源諸税の暫定税率延長等に関する意見書
日豪EPA(経済連携協定)/FTA(自由貿易協定)交渉に関する意見書

議案質疑

市議会

佐藤 新三郎

第1号について

土木費は都市計画道路3・4・25号線(宮本古和釜線)、松が丘商店街の道路拡幅工事の補正予算だが、当初予算も含め増額補正により、事業期間の短縮など、どの程度の事業推進につながるのか伺う。

用地取得率が約4割強になるが、用地取得は土地所有者の生活設計もあり、単年度での竣工は困難なため、全体計画は変わらない。第6号について

公明党

石崎 幸雄

第1号について

子宮がん検診費1億円増額補正であるが、公明党は各種がん検診と相談体制の充実を強く要望し推進してきた。子宮がん検診の課題は、受診率の低い若い世代への周知徹底である。その取り組みについて伺う。

検査が最も身近で手軽な「がん対策」であること周知していく。

土木費の都市計画道路

新風

石渡 憲治

第1号について

輝(かがやき)、リベラル、新風を代表して新風が質疑を行いました。

民主党

斉藤 誠

第1号について

成田新高速鉄道の運賃は利用者が納得できる料金にすべきと考えるが見解は、運賃体系等は今後、各鉄道会社と京成電鉄で協議される。利用しやすい鉄道

日本共産党

石川 敏宏

第1号について

高齢者の移動手段として、バス利用の改善を求め、バス利用の改善を求め、環境整備に努める。

市民社会ネット

池沢 敏夫

第1号について

悲惨な事故があった、松が丘地区の道路拡幅整備は、緊急の課題だが、安全対策を優先すべきだ。

転倒することがあると聞く。危険性をどう考えるか。
材質、視認性を考慮し、より安全なものを設置する。
第2号について
医療破壊が進んでいるがどう対応していくのか。
医師の確保対策として臨床研修医を採用。魅力ある医師研修プログラムを作成し、研修終了後も勤務医

遊歩道の整備や地域住民と緑地のあり方を考えていく検討会の設置は可能か。
地域住民と十分に話し合いながら検討していく。

昼休みが45分になり、本庁舎近隣の飲食店に影響を与えると思うが、職員団体とどういう協議をしたか。
約200人の職員が昼に外出している旨報告した。今後、勤務時間については、地元経済への影響を含む様

すべきだが見解を伺う。
高齢者や障害者の方に配慮して、ベンチ及び上屋を設置することは望ましい。
たとえ静かに居住している暴力団員であっても、暴力団抗争により他からの襲撃があった場合等、近隣及び周辺住民が巻き込まれる可能性が大であることから、居住者のおおむね全世帯を照会する。

高根木戸駅踏切間はより危険な状態だ。歩道整備はいつになるのか。
道路拡幅がなされず、歩行者にとって危険な状態であることは認識している。
一生涯懸命やっているが、予測不可能なこともある。事故が起きないよう医療安全管理室を強化し、誠実に対応していきたい。

*後日、建設委員会にて、「暴力団員として疑わしき者のみ照会する」旨の答弁があった。

各委員会の報告

総務委員会

議案について

第3号は、労働条件、勤務時間等の質疑、「休憩時間を保障し、労働時間を率先して長くするべきでない」との反対討論、「休憩をしないことは健康上もふさわしくない」との賛成討論があった。

第10号は、労働者の不利益に関する質疑、「幹部職員の高齢化の勤勉手当について見送るといふ選択は、市民感情を考えるとやむを得ない」との賛成討論があった。

第11号は、「財政状況が非常に厳しいことから給与の引き上げの実施時期をおくらせるというものであり、市民感情にも配慮した市長の判断を評価する」との賛成討論があった。

採決の結果、第3号は賛成多数で、第4号、第10号及び第11号は全会一致で可決された。

市民環境経済委員会

議案について

第7号は、「今後の事故防止策を」「司法の場で市の立場を主張せよ」「第三者機関の調整不調は残念」との賛成討論があり、全会一致で可決と決した。

陳情について

第59号は、「多くの無年金者予備軍に配慮すべき」「保険料滞納者増大の是正を求める方向性に賛同する」との採択意見、「財源問題

健康福祉委員会

議案について

第8号は、「医療事故は、原因究明と再発防止・補償が必要」「公的な医療機関として情報開示の努力を」「前向きな対策を望む」等の賛成討論があり、採決の結果全会一致で可決した。

陳情について

第52号は、「国民健康保険料引き上げは、国民皆保険制度安定のため否定し得ない」との採択意見、「低所得者の負担は軽減すべき」等の採択意見があった。

建設委員会

議案について

第5号は、主な質疑として、警察に対する暴力団該当情報提供の照会、情報提供はどうか。暴力団と疑わしい者のみ照会するというが、疑わしいとの判断はだれがするのか。住所のみの照会では、警察は暴力団員情報の提供はしないのか。退去命令に従わない際の訴訟の手順について等の質疑があった。

第6号は、主な質疑として、用地取得後は、どんな整備を考えているのか。今

文教委員会

陳情について

第64号は、主な質疑として、扉を自動ドアに改善するにはどれくらいの予算が必要か。大穴地区の高齢化率はどのくらいか。自動ドアへの改善が軀体に影響を及ぼすおそれはないか。扉

予算特別委員会

議案について

第1号は、「成田高速鉄道への出資、医療費扶助の社会福祉費切りかえによる県負担増、さまざまな児童手当の当初推計、がん検診の実態が不明確、公園整備目標が不明確、法人税優遇の維持」等の点で賛同でき

決算特別委員会

議案について

第3回定例会で設置された決算特別委員会(木村哲也委員長、伊藤昭博副委員長ほか12人)は、平成18年度決算(一般・特別・企業会計)11件について、閉会中に審査を行った。

一般会計に対する討論は、不認定の立場で「定率減税廃止、障害者自立支援法等の国施策から弱者を守る施策が不十分」「国の悪政からの市民生活防衛が不十分で、むだ遣い、国構造改革路線追認、戦争協力、弱者切り捨てを行った」、認定

陳情の議決結果

| 委員会 | 受 理 番 号 | 件 名 | 議決結果 |
|-------------|---------|-----------------------------------|------------|
| 総 務 | 陳情第48号 | 行田団地駅新設に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第49号 | 海老川調節池の多目的活用(自然公園化)促進に関する陳情 | 採択送付 |
| | 陳情第50号 | 習志野分屯基地へのPAC3システム配備中止の意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第51号 | 給油新法の廃案を求める意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| 健 康 福 祉 | 陳情第52号 | 国民健康保険料引き上げ中止に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第53号 | よりよい歯科診療実現の意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第54号 | 後期高齢者医療制度による負担増等への助成制度新設に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第55号 | 後期高齢者医療制度中止等の意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第56号 | 後期高齢者医療制度見直しの意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第57号 | 介護療養病床廃止の見直し等の意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第58号 | 介護保険制度見直しの意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| 市 民 環 境 経 済 | 陳情第59号 | 最低保障年金制度実現の意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第60号 | 日豪EPA/FTA交渉に対する意見書提出に関する陳情 | 採 択 |
| | 陳情第23号 | 馬込霊園へのアクセス道路建設に関する陳情(継続審査事件) | 継続審査 |
| | 陳情第24号 | 大規模寺院・墓地建設(馬込町)反対に関する陳情(継続審査事件) | 採択送付(全会一致) |
| 建 設 | 陳情第61号 | 高度地区の指定(本町5丁目・6丁目の東部地区)に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第62号 | マンション建設計画(藤原1丁目)の指導に関する陳情 | 採択送付 |
| | 陳情第63号 | マンション建設計画(前原西1丁目)に関する陳情 | 採択送付 |
| 文 教 | 陳情第64号 | 海老が作公民館入り口扉の改善に関する陳情 | 採択送付(全会一致) |

※各会派の質疑・討論等の詳細は、議会のホームページや議会事務局及び出張所、図書館、公民館に配布の会議録をご覧ください。
 なお、請願陳情についての委員会記録は、議会のホームページまたは、議会事務局をご覧ください。

新年の抱負

市政会



佐藤新三郎
日色 健人
早川 文雄
滝口 宏
興松 勲
瀬山 孝一
七戸 俊治
木村 哲也
田久保好晴
大矢 敏子
浅野 正明
中村 実
長谷川 大

新年明けましておめでとうございます。

皆様にとり、幸多い一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

私達「市政会」は、都市計画や子育て支援など市政の重要課題に対し、プロジェクトチームを構成して調査研究にあたり、市長に対し政策提言を行うなど、より良い市政の実現のために議論を行ってまいります。

「保守」のあるべき姿が問われる昨今、私達「市政会」は決してぶれることなく、守るべきは守り、改めるべきは改めることをためらわず、「筋の通った責任のある政治」を実現してまいります。

皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

耀（かがやき）



渡辺 賢次
中村 静雄
小石 洋
鈴木 和美
斉藤 守

船橋の「良識の府」でありたいと願い、新しく結成いたしました、耀（かがやき）です。船橋市の将来のため、子供たちの未来のために、徹底的に討論を重ね、提案し続けます。たくさん課題を市民の皆様とともに、考えていきたいと思っております。

ぜひ皆様のご声援をお願い申し上げます。



新風



石渡 憲治
神田 廣栄
大沢 久
野田 剛彦

新年明けましておめでとうございます

昨年は皆様の温かいご支援を賜りまして心よりお礼申し上げます。私たち新風は、皆様の負託に応えるべく、是々非々の態度を貫き、市民の皆様が安全で安心して生活できるよう、全力で頑張っております。本年も変わらぬご支援をよろしく申し上げます。

リベラル



佐々木克敏
安藤のぶひろ
川井 洋基

私たちは、船橋の将来のために、効果的な新規事業の創出及び既存事業について、残すべきもの、見直すべきものを精査し、持続可能な市政運営のあり方を構築していきます。

公明党



松崎 裕次
上林謙二郎
石崎 幸雄
村田 一郎
鈴木 郁夫
角田 秀穂
斎藤 忠
高木 明
藤川 浩子
橋本 和子

新年明けまして

おめでとうございます。

私たち公明党は生活者の政党として、生活現場の声を市政に反映させ、ネットワークをいかして国や県に届けます。

市民福祉の向上、地域の活性化、救急医療、中小企業活性化など、生活に直結する政策を実現するため、本年も、市議団10名が団結して全力で働いてまいります。

どうか本年も皆様の温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

日本共産党



岩井 友子
中沢 学
渡辺ゆう子
石川 敏宏
金沢 和子
伊藤 昭博
関根 和子
佐藤 重雄

新春のおよろこびを申し上げます

昨年、日本共産党議員団がとりくんだアンケート調査にご協力をいただき心からお礼申し上げます。

お寄せいただいた要求の実現に向け、議会内外で今年も奮闘してまいります。

市政への要望ベスト5 (アンケート回答より)

- ① 国民健康保険料や介護保険料の引き下げ
 - ② 歩道など生活道路の整備
 - ③ 在宅介護サービス拡充や特別養護老人ホーム増設
 - ④ 小児医療体制の充実
 - ⑤ 雇用拡大・不況対策
- 貧困解消、増税ストップ、改憲阻止！
命とくらしが守られる政治の変革に力を尽くします。



市民社会ネット



浦田 秀夫
まきけいこ
朝倉 幹晴
池沢 敏夫

迎春

2大政党では代弁できない市民の声を市政に届けていきます。

生きる力をわかちあえる地域づくりを。

いのちを守る自治体をめざします。

皆様の声をお聞かせください。

日常生活はそれぞれのホームページをご覧ください。

民主党



島田たいぞう
斉藤 誠
小森 雅子

自治権拡大のため政令指定都市をめざします。

子育て支援の充実をめざします。

歩道の拡幅・

交通渋滞解消をめざします。

「こころが聞きたい」 一般質問

日本共産党

岩井 友子

都市農業のPRを

問 市内農業振興のため、農業ボランティア制度や朝市、体験型農園など市民と農家をつなぐ制度を考えて。
答 朝市等を含めた直売所は、研究・作業を進めている。

丸山地域のミニバス運行

問 馬込沢―鎌ヶ谷グリーンハイツを運行するドレミ号の危険箇所改善策は。
答 地域の皆様と一緒に運行経路の点検等を実施し、緊急対応が必要な場合には、通常予算で対応したい。

中沢 学

後期高齢者医療制度の中止・撤回を

問 「早く死ぬということか」といった高齢者の痛切な声が市内の全域から寄せられている。市長自ら国に中止を迫るべきではないか。
答 老人医療にかかる財政責任を明確化し高齢者に応分の負担を求めること等が制度創設の趣旨。ご理解を。

子どものインフルエンザ予防接種に市の助成を

問 予防接種費用が子育て世帯の大きな経済的負担になっている。市で助成を。
答 任意接種なので公費で

の実施は考えていない。

佐藤 重雄

財産の管理は適正か

問 北口駐車場は道路占用料を積算し、きちんとした貸付料を取るべきである。
答 道路法の規定により、地方公共団体については徴収できず、貸付料に占用料相当分を含めるのは難しい。

生活保護世帯への救済策は

問 住宅助成金制度が適用されないなら、市が連帯保証人になれば済むのでは。
答 既存の助成事業を含め可及的速やかに調整したい。



北口駐車場入口

ムに入れないのは問題では。
答 将来的に何らかの対応策が講じられると期待する。

ALT(英語補助教員)委託契約の見直しは

問 校長の指示が及ぶ業務委託契約は、偽装請負では。
答 仕様書で示されたALT業務以外については、業者を通して指示している。
問 仕様書業務は学校の指示が及んでいる。労基署に問い合わせ、改善せよ。
答 労働諸法の遵守等については、今後研究する。

伊藤 昭博

公園の管理を問う

問 飯山満南公園の広場面積を狭める市に無断設置の花壇は、撤去すべきでは。

設置者と相談の上、対処する。

渡辺 ゆう子

国民健康保険料の値下げを

問 学校教育法の改正により、障害児教育が「特殊学級において教育を行う」から「特別な支援を行う」に変わった。市は責任を持つて、来年度の職員増員と専任の配置を行ってほしい。
答 ①通級指導教室にコーディネーターを非常勤職員として配置しており、今後有効に活用する。②巡回指導員は、有効な支援の1つと考えており、県教育委員会に増員要望している。③特別支援教育支援員を専任として配置すべきとのことだが、介助員・通級指導教室コーディネーター・学生ボランティアなどを市独自で既に配置している。

金沢 和子

特別支援教育の指導員配置の現状を問う

問 市民の強い要望である国保料を値上げしないことを求め、市長の見解を伺う。
答 現状維持を何とか守っていければと考えている。

公明党

橋本 和子

PTAの果たす役割

問 保護者間のつながりが薄れてきていることにより、保護者の孤立化や育児ストレス・近隣関係の崩壊等、保護者を取り巻く環境が大きく変化している。PTAの果たす役割がさらに大事ではないか。
答 学校を核としたPTA活動等を通じて、同世代の子供を育てる親同士の相互交流を深め、学校・家庭・地域が一体となり、よりよい地域コミュニティが醸成されることが、子供たちの健全育成にとって極めて大切である。そのため、PTA活動が活発化するよう

藤川 浩子

脳梗塞の新薬(t-PA)

問 医療センターで導入しているようだが、決定理由は。また、リスクや社会復帰の可能性は。
答 出血等の合併症が副作用として起こる危険回避のため、使用を避けている。当センターでの社会復帰への可能性は高いと判断している。



脳梗塞の早期発見の呼びかけを

鈴木 郁夫

妊婦の無料健診

問 少子化対策や子育て支援の一環として、健診回数を現在の2回から5回へ、公費負担拡大を主張するが、単価等について、県市長会と県医師会との協議の進捗状況はどうなっているのか。
答 健診回数は、5回の枠組みの中から市町村で選択できる制度とし、健診項目は国を基準に選択項目を設

角田 秀穂

子供の発達支援

問 新生児の訪問指導において医療機関からの情報提供が必要と考えるが現状は。
答 病院からの退院連絡票を基に家庭訪問や面接等の保健指導を行い、発育や発達の相談や育児に対する不安や悩みの軽減を図っており、その結果を医療機関と相互に情報交換し、育児支援を継続している。

上林 謙二郎

福祉用具給付制度の拡大

問 虚弱な高齢者に日常生活用具を給付する事業は、対象者を非課税世帯に限定しているため、低所得でも課税となつている世帯は利用ができない。江戸川区ではシルバーカーの給付を所得制限なしで行っている。本市でも所得制限をしない制度にできないか。
答 給付拡大は近隣市との給付水準のバランスや受益者負担等から難しいが、虚弱な高齢者が自立した生活

高木 明

上山町(工場跡地に建ったマンション周辺)の排水

問 この地区の排水を跡地に建設された大規模マンションの排水設備に接続する計画を立てているが、市は接続するには地元負担が必要かどうかを検討している。公道部分の下水管であるため、地元負担がない形で接続できるようにならないか。
答 地元とは市が補助できる環境整備事業として取り組むべき話し合いを進めている。地元負担がなるべく少なくなるよう、今後も環



境整備事業の中で話しあっていく。

松崎 裕次

認知症サポーターの養成

問 市民が認知症サポーター養成講座に参加してもらうことで認知症への理解が深まる。今年度開催した講座の評価と講座の講師にも積極的に関わり組む。

答 市主催講座の他、地域団体からの要望により行った講座もあり、関心の高さを感じている。今年度開催の養成研修会により新たに誕生するキャラバン・メイ

トの養成及び地域展開の方針を伺う。
答 市主催講座の他、地域団体からの要望により行った講座もあり、関心の高さを感じている。今年度開催の養成研修会により新たに誕生するキャラバン・メイ

※t-PA 脳血管に詰まった血の塊を溶かす新しい血栓溶解薬「組織プラスミノゲン活性化因子」の略。

※キャラバン・メイ ト 認知症をサポートする方々を養成する講座等の講師。

市政会

長谷川 大

歳入増を図る

問 財政状況が、未曾有の危機にあり、少しでも歳入増を図るため、他市では市民便利帳、職員給与明細、税金の納税通知書などへの

答 所轄警察署に重ねて強く要望していきたい。

問 同小の通学路が国道14号線から湾岸道路への抜け道となつている。本来この役割を果たすべき都市計画道路事業の進捗は。

答 進捗率は53%。一部地権者の反対があり滞っているが粘り強く交渉する。

問 海神商店街の危険な側溝蓋を下水道工事の復旧とあわせて改修すべきでは。

答 関係部署と連携のうえ対応していきたい。

高度地区の変更

問 市民への一層の周知徹底が必要と考えるが、今後手続きのスケジュールは。

答 公聴会で作成された意見を参考に案を作成する。今後の予定は未定である。

児童福祉と高齢者福祉

問 今後の方向性を伺う。

答 地域社会、企業が協力して子どもと両親を支え、子育ての楽しさ、喜びを感じることが出来る支援を行っていく。高齢者福祉は、地域に密着し真に必要なサービスが確保されるよう努めていくべきだと考える。

日色 健人

海神地区の諸問題

問 海神南小学校の通学路

には、一方通行の入り口となるマンション前の危険な交差点がある。改良工事が必要だと思うがどうか。

答 車止めポールを増設、改良工事のための用地取得に向け交渉を継続していく。

問 海神南小西門前交差点に、横断歩道の設置ができるか。

答 所轄警察署に重ねて強く要望していきたい。

問 同小の通学路が国道14号線から湾岸道路への抜け道となつている。本来この役割を果たすべき都市計画道路事業の進捗は。

答 進捗率は53%。一部地権者の反対があり滞っているが粘り強く交渉する。

問 海神商店街の危険な側溝蓋を下水道工事の復旧とあわせて改修すべきでは。

高度地区の変更

問 市民への一層の周知徹底が必要と考えるが、今後手続きのスケジュールは。

答 公聴会で作成された意見を参考に案を作成する。今後の予定は未定である。

団塊の世代と市民協働

問 団塊の世代をはじめとする市民に対する施策は。

答 新たな市民活動に参加したい方への相談窓口の設置など、環境づくりを進めていきたい。

成人麻疹の増加

問 本市としての対応は。

答 麻疹排除計画案で2回目の予防接種を提案している。対象年齢等の変更には、法改正が必要であり、国の動向を注視し必要な対応を考えていく。

京成の高架下利用

問 側道計画の説明会における市民の意見は、どのようになっているか。

答 住宅地などの街区に交通規制を実施する等で反映させている。

問 高架下を市民が利用したい場合等の対応は。

答 まちづくりを検討する市民組織を設置し対応する。



地域活性に寄与する活用を

問 回遊性の創出を目指すというが具体的施策は。

答 界わいの魅力あるものへと転換する機能を与え、にぎわいのみならず、面的な広がりを持った地域活性化に寄与する歩行者空間の確保を行う。

中村 実

税金の無駄使い

問 葛飾川上部利用計画に関する国土交通省への申請書類に重大な問題を発見。

「せせらぎを中心とした下水道施設の利活用意見が多く」と欺く内容。少数意見の方と市が「協働」して、勝手に「多数意見」として、独り歩きさせた。

安全性や利便性や生活環境改善を求める、地域の方の意見は置いてきぼりで、排水の油とで、水溜まりを形づくるのがやつと水源。そこで何と、井戸を掘って人工的に水を流すという、地盤沈下も招く案が。また葛飾小付近から水を送ってわざわざ流すとの案も。あきれて物が言えない。

特定の方の、多くの方には理解されない趣味のために税金の無駄使いがされようとしている。これが現実。特定の少数意見に片寄った反省も含め、出直しをして意見集約と合意形成に努め、地域の方皆さんに納得いただける事業とすべきだが。

答 合意形成は未成熟。各町会自治会に、計画内容を確認検討していただき、市は合意形成の熟度に応じ実施設計などを進めたい。

木村 哲也

将来の財源確保

問 歳出面での努力を強いられるが、将来に向けた財源確保策をどう考えているか。

答 関係部署と協議し生産年齢人口を維持できるような魅力的なまちづくりを推進する。あわせて、法人関係税や新たな収入源の開発などを研究していく。

観光行政

問 緑化フェアは、大成功と考えるか。今後はどうするか。

答 緑化フェアは、大成功と考える。今後はどうするか。

川井 洋基

文化行政について

問 船橋にゆかりのある芸術家、石井鶴三について市民に広く知らしめる必要があるのではないか。

答 市民ギャラリーで石井鶴三展を開催し、好評を得た。建設する(仮称)清川記念館で、船橋ゆかりの作家や作品の紹介を検討する。

問 石井鶴三が通った旧五日市小学校の校舎が当時のまま残っている。重要な歴史文化遺産なので、市民へ



大神宮内にある旧五日市小学校

耀(かがやき)

渡辺 賢次

小学生のスポーツ活動

問 学校体育での部活動等での関東大会以上の出場は、

答 南口の再開発に伴い、区画整理事業が開始され周辺地区を含めると人口2万人近い街が出現すると思う。この再開発に伴う、北口の商業施設、一本しかない北口と南口を結ぶ道路問題等、市民への影響が及ぶ諸問題が発生すると考えられるが、今後の対応を伺う。

三番瀬の活性化

問 ブランド戦略化した船橋三番瀬海苔の実績を伺う。

答 平成18年度よりブランド化を目指し、約70万枚出荷され、低迷が続いている海苔生産高の引き上げに寄与したと考えている。

問 三番瀬の環境再生と水産資源を増やすための漁場の公開や市の文化財として指定できないか。

答 市内に残る貴重な建物として認識している。今後調査研究を進め、文化財としての指定を検討する。

るのか。経済効果は。
答 21万人の来場者があり評価をいただけたと考える。今後は、花壇の継続設置や開催の記念イベント等を検討したい。効果は、来場者が市や周辺地域の経済を刺激したと考える。

都市計画とまちづくり

問 まちづくりは、道路環境や住環境、教育、福祉的環境など縦割り行政的に個々に処理をしていくのではなく、総合的な問題を関係部署間で協議しながら計画を進めるべきだと思うが。

答 関係部署連携の上、地域全体の土地利用を検討していく。

問 南口の再開発に伴い、区画整理事業が開始され周辺地区を含めると人口2万人近い街が出現すると思う。この再開発に伴う、北口の商業施設、一本しかない北口と南口を結ぶ道路問題等、市民への影響が及ぶ諸問題が発生すると考えられるが、今後の対応を伺う。

答 弾力的に激励金を交付しているものもあるが、小中学校の部活動に限定するなど、学校教育活動との整合性を図りながら対象範囲を検討したい。

問 区画整理事業の進捗状況や周辺地区の開発動向等を注視し、習志野市をはじめJR東日本千葉支社、2市の商店会等関係する機関、団体と連絡をとり、適切に対応していく。

鈴木 和美

三番瀬の活性化

問 ブランド戦略化した船橋三番瀬海苔の実績を伺う。

答 平成18年度よりブランド化を目指し、約70万枚出荷され、低迷が続いている海苔生産高の引き上げに寄与したと考えている。

問 三番瀬の環境再生と水産資源を増やすための漁場の公開や市の文化財として指定できないか。

答 市内に残る貴重な建物として認識している。今後調査研究を進め、文化財としての指定を検討する。

問 霊園と斎場を抱える馬込町の住民のみが、全市民の葬儀や墓地の迷惑施設を受け皿であることは不公平だ。別の場所に新たに市営霊園を計画すべきでは。

答 馬込霊園の第5次整備事業の中で当面の、墓地需要にこたえない。事業完了後、その後の墓地計画を検討する必要があると考える。

の新たな特性に合わせたすみ分けに対する考えを伺う。
答 漁業権区域を生産基盤としている漁業者と十分に協議する課題と考え、漁場の環境改善について関係行政機関と協議していく。

中村 静雄

20年度政令指定都市最終報告

問 4月27日に発足した東葛飾・葛南地域4市政令指定都市研究会の今後の予定はどうなっているのか。

答 19年度末に中間報告書を策定、20年度前半には、政令指定都市移行への意義や必要性を研究し、20年度末には最終報告を行う予定で研究会を進めている。

問 公聴活動に力を入れて、市民の関心を高めるべきと考えるが見解を伺う。

答 市民に研究内容等知りやすい情報を提供、意見収集を行い、市の将来を考えてもらうよう努めたい。

リベラル

川井 洋基

文化行政について

問 船橋にゆかりのある芸術家、石井鶴三について市民に広く知らしめる必要があるのではないか。

答 市民ギャラリーで石井鶴三展を開催し、好評を得た。建設する(仮称)清川記念館で、船橋ゆかりの作家や作品の紹介を検討する。

大神宮内にある旧五日市小学校

問 石井鶴三が通った旧五日市小学校の校舎が当時のまま残っている。重要な歴史文化遺産なので、市民へ

答 市民ギャラリーで石井鶴三展を開催し、好評を得た。建設する(仮称)清川記念館で、船橋ゆかりの作家や作品の紹介を検討する。

問 石井鶴三が通った旧五日市小学校の校舎が当時のまま残っている。重要な歴史文化遺産なので、市民へ

※ネーミングライツ 施設命名権。相当の対価を支払ってスタジアムやホール等の施設に企業名や商品ブランド名を名付ける権利。

市民社会 ネット

浦田 秀夫

救急体制

救急車が現場に到着してから医療機関へ収容する



受け入れ体制情報の充実を

を隊員へ提供し、情報提供の協力を関係機関と協議する等で救命率向上に努める。

会の課題だという認識をもっているのか。重要なことと認識している。より効果的な施策を展開していきたい。

在宅や市内医療機関の緩和ケアを支援する役割を

医師会等と協議し、在宅緩和ケアを研究する。

漢字・アルファベット

も含め、世界の文字の分布、起源などについて地図を使いながら総合学習として教えるべきではないか。

今後の検討課題とする。

理科など各科目の用語の英単語を語源から学ぶ副読本「(仮称)言葉の泉」を作ったかどうか。

作成は考えていない。

将来患者・家族となる中学生たちに、理科・保健体育などで疾病とその予防の基本を教えるべきでは

女性を抱える問題は社

女性を抱える問題は社

女性を抱える問題は社

民主党

小森 雅子

緑化フェア終了後も賑わう アンドルセン公園に

参加されたボランティアの方からフェア終了後

気にかける声を聞く。ボランティア制度を作り、公園

の整備に協力いただければ

ガイドボランティアは

土・日曜に園内の見所を案内してもらおう予定。花緑ボ

ランティアは活動希望の有

無等を把握し検討していく。

65歳以上の方の入場無



夜間無人化された前原駅

下げられないか。 幾らかの負担を検討する時期にきていると考えるが引下げは経営に大きな影響を与えるため公園協会と十分協議し慎重に検討する。

た安心・安全優先の対応が

なされるべきである。市は

どのような対応をしたのか

口頭で申し入れると

もに、本鉄道の特性、バ

アフリーの観点からも無

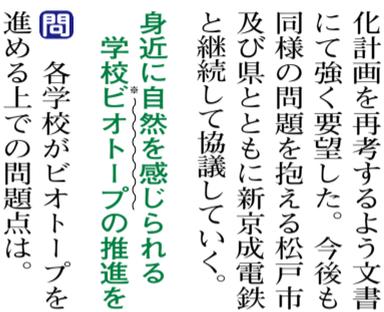
化計画を再考するよう文書

にて強く要望した。今後も

同様の問題を抱える松戸市

及び県とともに新京成電鉄

と継続して協議していく。



身近に自然を感じられる 学校ビオトープの推進を

各学校がビオトープを進める上での課題は、循環する水や生物を維持管理する難しさ、また多くの学校では校内に適切な設置場所がないこともある。

各々が管理する水や生物を維持管理する難しさ、また多くの学校では校内に適切な設置場所がないこともある。

新風

神田 廣栄

教員に本来の仕事

ADHDの子どもには担任が管理職が付き添っている。障害を持つ子ども

の学ぶ権利等は大事なことで十分理解の上、周辺の子

ども達や先生・学校の立場・権利にも配慮する必要がある。

就学指導委員会に強制力を持たせる必要があると

思うがどう考えるか。

就学指導委員会は専門的な立場から総合的に判断し、教育委員会に答申する。

今後教育委員会は保護者の意見を聞き、答申に基づき適正な就学指導に努める。

専門の担当職員を配置すべきではないか。

特別支援教育担当者が学校訪問し実態を把握、協議し、巡回相談員や学生ボランティアを派遣。また、専門家チーム会議で教職員に

助言、指導している。実態に応じて有効な支援を行う。

理不尽な保護者に対応するための専門的な第三者機関の設置、また、教育委員会に専門の顧問弁護士を置くことを検討すべきでは

現在、特別の顧問弁護士を置くことは考えていない。事例が頻繁に起き、学校が混乱する状況ができてきた場合には検討していく。

芝山中学校前の丁字路の信号機設置を早急に

衝突する危険性が非常に大きい交差点である。信号機の設置はいつ頃か。

平成20年3月頃迄には供用開始ができるかと考える。

特別支援教育担当者が学校訪問し実態を把握、協議し、巡回相談員や学生ボランティアを派遣。また、専門家チーム会議で教職員に助言、指導している。実態に応じて有効な支援を行う。

理不尽な保護者に対応するための専門的な第三者機関の設置、また、教育委員会に専門の顧問弁護士を置くことを検討すべきでは

現在、特別の顧問弁護士を置くことは考えていない。事例が頻繁に起き、学校が混乱する状況ができてきた場合には検討していく。

芝山中学校前の丁字路の信号機設置を早急に

衝突する危険性が非常に大きい交差点である。信号機の設置はいつ頃か。

平成20年3月頃迄には供用開始ができるかと考える。

特別支援教育担当者が学校訪問し実態を把握、協議し、巡回相談員や学生ボランティアを派遣。また、専門家チーム会議で教職員に助言、指導している。実態に応じて有効な支援を行う。

理不尽な保護者に対応するための専門的な第三者機関の設置、また、教育委員会に専門の顧問弁護士を置くことを検討すべきでは

現在、特別の顧問弁護士を置くことは考えていない。事例が頻繁に起き、学校が混乱する状況ができてきた場合には検討していく。

芝山中学校前の丁字路の信号機設置を早急に

衝突する危険性が非常に大きい交差点である。信号機の設置はいつ頃か。

◎次の定例会は2月27日(水)開会の予定です。

請願・陳情の受理期限は、2月26日(火)午後5時です。 予定審議日程

| 月日(曜) | 開会時間 | 主な議事 |
|----------------------------------|------|--------------------|
| 2月27日(水) | 午後1時 | 開会、市政執行方針及び議案提案説明他 |
| 3月 6日(木)～ 7日(金) 10日(月)～13日(木) | 午後1時 | 質疑 |
| 3月17日(月) | 未定 | 常任委員会 |
| 3月18日(火)～19日(水) 21日(金)、24日(月) | 未定 | 予算特別委員会 |
| 3月27日(木) | 午後1時 | 付託事件の審査報告と採決、閉会 |

「市議会だより」に対するご意見・ご感想をお寄せください。

〒273-8501

船橋市湊町2-10-25

船橋市議会 広報編集委員会

電話 047(436)3012

FAX 047(436)3013

Eメール gikaishomu@city.funabashi.chiba.jp

議案の議決結果

| 付託委員会 | 議案番号 | 件名 | 各会派の賛否 | | | | | 議決結果 | |
|--------|--------|---|--------|---|---|---|---|------|----|
| | | | 市 | 公 | 共 | 耀 | 新 | | |
| 予算特別 | 議案第1号 | 平成19年度船橋市一般会計補正予算 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第2号 | 平成19年度船橋市病院事業会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第9号 | 平成19年度船橋市一般会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 総務 | 議案第3号 | 一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第4号 | 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第10号 | 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第11号 | 特別職の職員の給与等に関する条例及び船橋市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 健康福祉 | 議案第8号 | 損害賠償の額の決定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 市民環境経済 | 議案第7号 | 訴えの提起について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 建設 | 議案第5号 | 船橋市営住宅条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第6号 | 大穴北3丁目緑地用地の取得について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |

○-賛成 ×-反対 (市)市議会 (公)公明党 (共)日本共産党 (耀)耀(かがやき) (新)新風 (リ)リベラル (民)民主党



信号機の早期設置を

野良猫との共生を目指す 地域活動に助成を

ある町会では野良猫によるトラブルゼロを目標に共生を目指して活動をしているが、一町会の活動では

限度があり、不妊・去勢費用

えさ代等の資金も不足している。飼猫の飼い主への

不妊・去勢手術の助成をこのような活動をしている団

体にも助成できないか。

非常に多くの方が助成を待っている状況にあるため、理解いただきたい。

お知らせ

視覚・聴覚に障害のある方へ

◎カセットテープによる「声の市議会だより」及び点字による「市議会だより点字版」を発行しています。希望される方は、議会事務局まで連絡してください。

◎聴覚に障害のある方に本会議・委員会を傍聴していただくため、手話通訳者を配置します。傍聴を希望する7日前までに、議会事務局に申請してください。

託児ルームのご案内

◎本会議・委員会を傍聴している間、小さなお子さんをお預かりします。7日前までに議会事務局へ連絡してください。

(1歳児から就学前の幼児が対象です。)

※ピオトープ 生物群集の生息空間を示す言葉のドイツ語。英語では、「バイオトープ」。
※ADHD 注意欠陥多動性障害。多動性、不注意、衝動性を症状の特徴とする発達障害。